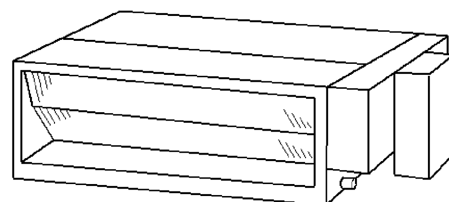
DAIKIN

ダイキンルームエアコン

取扱説明書





S28BLV S32BLV
S40BLV S50BLV

こんな特長があります

それぞれの特長をじょうずに使って、
快適な生活シーンを作りだしてください。

さらら除湿 寒くならないさらっと除湿
(☞10ページ)

エアフィルター(ロングライフ) 1ヵ月に1度のお手入れでOK
(☞18、20ページ)

換気連動 調湿換気ユニットとの連動で、空気はいつでも新鮮、キレイ



- ●このたびはダイキンルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ●この取扱説明書には、使用上の注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。
お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- ●保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめてからお受け取りのうえ、大切に保管してください。

運転の前に
■安全上のご注意……………2
■各部のなまえと働き
● 室内ユニット……………4
● 室外ユニット……………5
● リモコン……………6
■運転前の準備
● リモコン……………7
● 室外ユニット……………9

運転のしかた
■自動・除湿・冷房・暖房運転……………10
■風向調節
● 上下の風向を変える……12
● 左右の風向を変える……13

便利な機能
■タイマー運転
● かんたん切タイマー運転…14
● 入タイマー運転……………15
■光クリーン運転(オプション)………16
■加湿運転(オプション)………17

お手入れ
■お手入れのしかた
半間幅・一間幅押入れ下(上)設置の場合
● エアフィルター…………18
● 光触媒/空気清浄フィルター・吸込グリル……………19
天井埋込カセットビルトイン設置の場合
● 吸込グリル・エアフィルター…20
● 光触媒/空気清浄フィルター……21
● 加湿ユニットの点検整備……23

故障かな?
■故障かな?
● 故障ではありません……25
● もう一度お調べください…27
● すぐに販売店へ……………28
■保証とアフターサービス…29
■仕様……………30
■じょうずな使いかた…裏表紙

＊この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は、下記の２種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。	注意	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性があるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

■本文中に使われる“絵表示”の意味は次の通りです。

	絶対に行わないでください。		必ず指示に従い、行ってください。
	アース工事を行ってください。		電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
	絶対にぬれた手で触れないでください。		絶対に水にぬらさないでください。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる所に必ず保管してください。

警告	禁止	**電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしない** 感電や発熱・火災の原因になります。
		電源コードを、破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままでの使用はしない 重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損して感電・火災の原因になります。
		長時間冷(温)風をお肌に当てたり、冷やし過ぎ(暖め過ぎ)をしない 体調悪化・健康障害の原因になります。
		吸込口や吹出口に指や棒などを入れない ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。
		ルームエアコンの修理や移動・改造・再設置は、自分でしない 不備があると感電・火災などの原因になります。お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
		異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止してブレーカーを切る 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。 お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
		エアコンが冷えない(暖まらない)場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください **冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください** エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。
注意	禁止	**特しゅ用途には使用しない** 精密機器・食品・美術品などの保存、動植物の飼育・栽培など、特しゅ用途には使用しないでください。対象物に悪影響を及ぼしたり、製品の性能・品質低下や、寿命が短くなることがあります。
		長期使用で傷んだままの据付台などを使用しない 傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながり、けがの原因になることがあります。
		室外ユニットの上に乗ったり、ものを載せたりしない 落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。

注意	禁止	**室内外ユニットの真下にぬれて困るものは置かない** 室内ユニット……運転条件によっては露が付き、滴下する場合があります。 室外ユニット……暖房時はドレン水が出ます。 また、冷房時は配管接続部から露が滴下する場合があります。
		ルームエアコンの風が直接当たる所や、室内ユニットの真下に燃焼器具を置かない 不完全燃焼や熱による変形の原因になることがあります。
		動植物に直接風を当てない 動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。
		吹出口の１m以内にスプレー缶等を置かない 室内・外ユニットからの温風によりスプレー缶等が爆発するおそれがあります。
		吸込口や吹出口をふさがない 能力低下や故障の原因になることがあります。
		室外ユニットの吸込口やアルミフィンにさわらない けがの原因になることがあります。
		エアコンの操作やお手入れの時は不安定な台に乗らない 転倒などけがの原因になることがあります。
	ぬれ手禁止	**ぬれた手で操作しない** 感電の原因になることがあります。
	水ぬれ禁止	**ルームエアコンを水洗いしない** 漏電によって感電や発火の原因になることがあります。
		ときどき換気を行う 特に燃焼器具と一緒に使用するときは、ご注意ください。 換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。
		掃除のときは必ず運転を停止し、ブレーカーを切る ファンが高速で回転しており、けがの原因になることがあります。
		室内ユニット内部の洗浄は販売店に相談する 誤った方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの故障や感電の原因になることがあります。

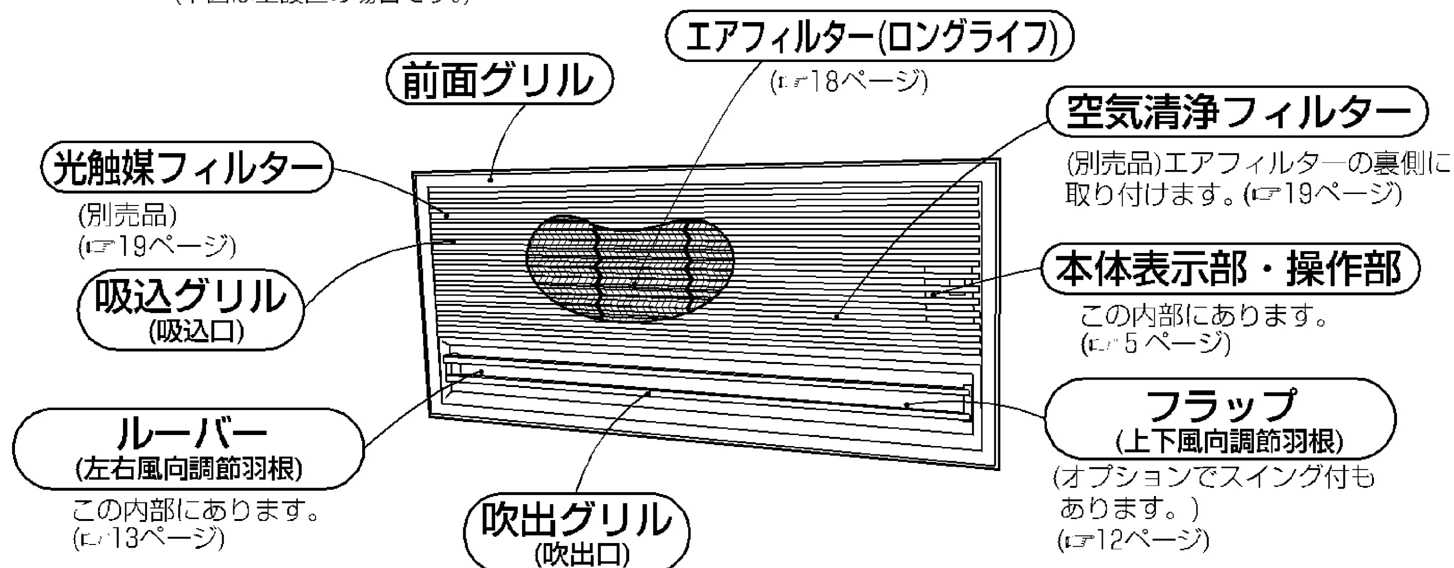
据付けについて

警告		**据付けは、自分でしない** 据付けは、販売店又は専門業者に。 不備があると水もれや感電・火災などの原因になります。お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
注意	禁止	**可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しない** 万一ガスが漏れて、ユニットの周囲に溜まると、発火の原因になります。
		アースを取り付ける 不完全な場合は、感電の原因になることがあります。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
		設置場所によっては、漏電しゃ断器を取り付ける 取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
		指定以外の電源に接続しない 故障や火災の原因になることがあります。
		ドレンホースは、確実に排水するように配管する 不確実な場合は屋内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。

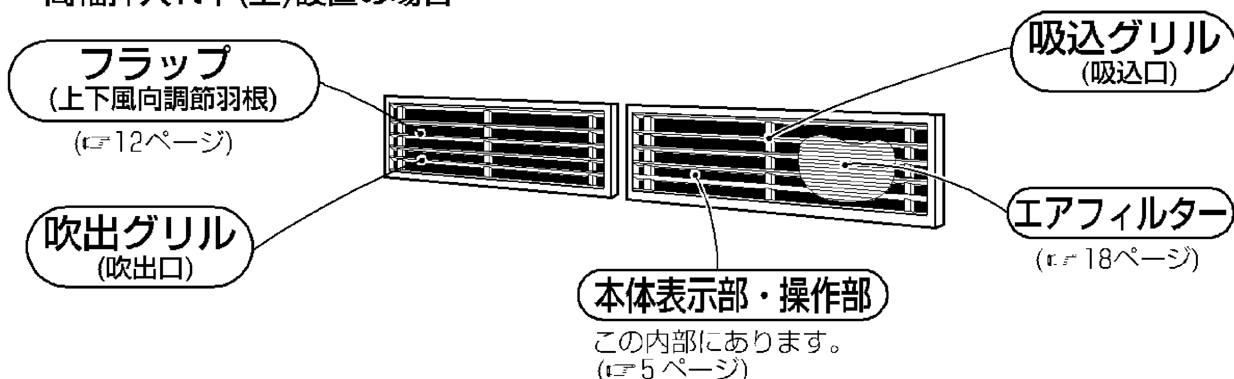
各部のなまえと働き

室内ユニット

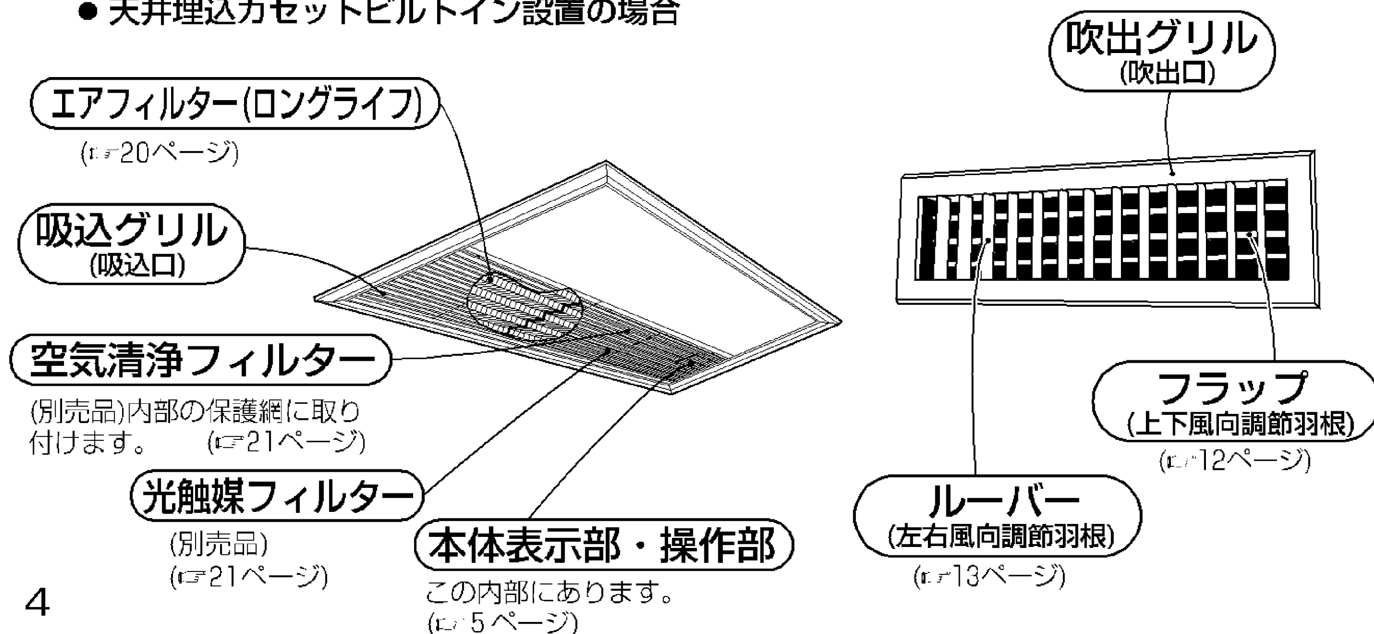
● 半間幅押入れ下(上)設置の場合
(下図は上設置の場合です。)



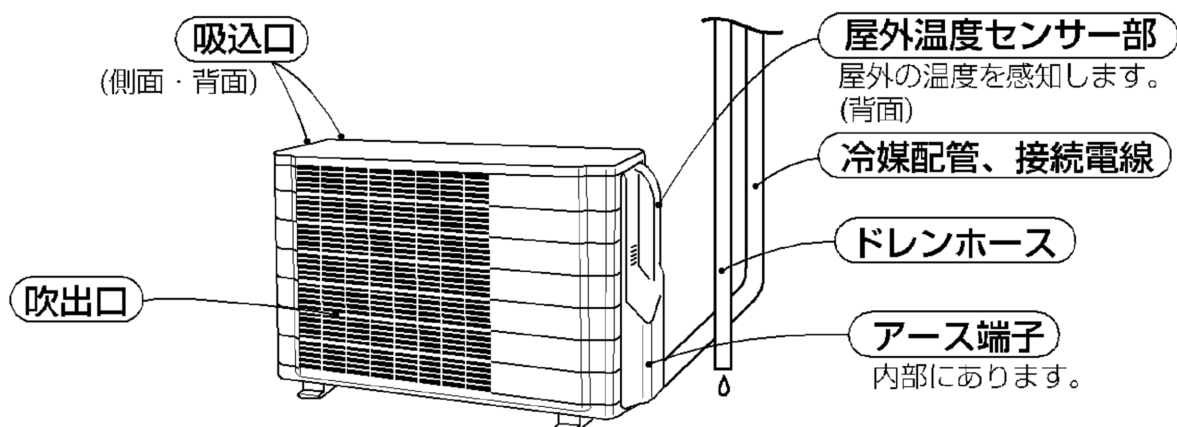
● 一間幅押入れ下(上)設置の場合



● 天井埋込カセットビルトイン設置の場合



室外ユニット



本体表示部・操作部

運転 タイマー オプション 換気
応急運転

運転ランプ(緑)

タイマーランプ(橙)
(☞14ページ)

オプションランプ(緑)
- 光クリーン運転(オプション)するときに点灯します。(☞16ページ)

換気ランプ(緑)
- 調湿換気ユニットと連動している際、停止中でも点灯することがあります。(換気循環のために、風を送っているためです。)

受 信 部
- リモコンからの信号を受ける部分です。

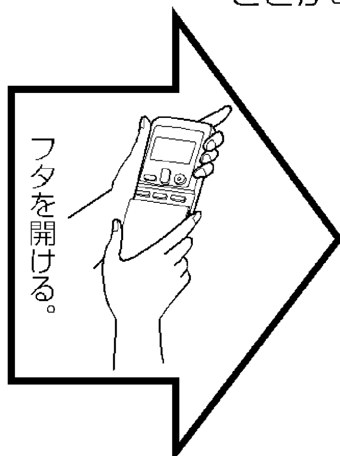
室内湿度センサー部
- 室内の湿度を感知します。

室内温度センサー部
- 室内の温度を感知します。

応急運転スイッチ
- 押すと運転を開始し、もう一度押すと停止します。
- 運転内容は「自動」、風量は「自動」に設定されます。(☞10ページ)
- リモコンがみつからない時などにご使用ください。

各部のなまえと働き

リモコン 別売のワイヤードリモコンを使用する場合は、誤作動の原因となることがありますので、本ワイヤレスリモコンは使用しないでください。



送 信 部
信号を送ります。

※**表 示 部**
運転状態を表示します。
(図は説明のため全部表示しています。)

温度調整ボタン
温度を調整します。

運転/停止ボタン
押すと運転。
もう一度押すと停止。

かんたん切タイマーボタン
(☞14ページ)

運転切換ボタン
運転の内容を選びます。
(自動・除湿・冷房・暖房)

風量ボタン
風量を調節します。

湿度ボタン
湿度設定を切り換えます。

光クリーンボタン
(☞ 16ページ)

加湿ボタン
(☞ 17ページ)

スイングボタン
(☞12ページ)

入タイマーボタン
(☞15ページ)

タイマー取消ボタン
タイマー予約を取り消します。

時刻・入タイマー設定ボタン
現在時刻と入タイマー時刻を設定します。

時計合せボタン
(☞ 9 ページ)

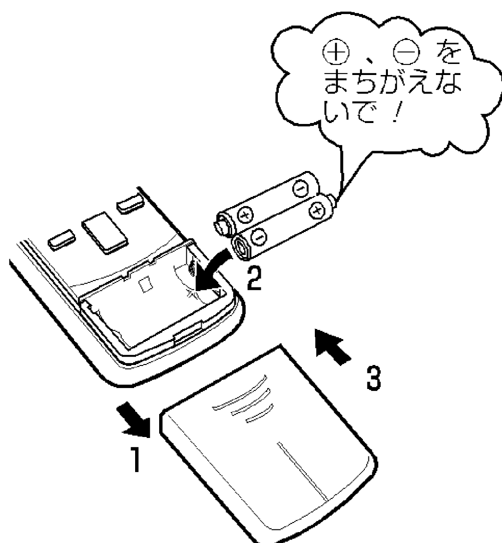
※傷つき防止のため、表示部には保護シートを貼っています。
使用時はシートをはがしてください。

尚、光クリーン・加湿・スイングボタンは、オプション組込時に機能します。

運転前の準備

リモコン

■電池を入れる



1 ふたを手前に引く。

2 単４形乾電池を２個入れる。

3 もとどおりふたを閉める。

- 表示部の文字が点滅しますので、現在時刻を合わせてください。
  (☞9 ページ)



お願い

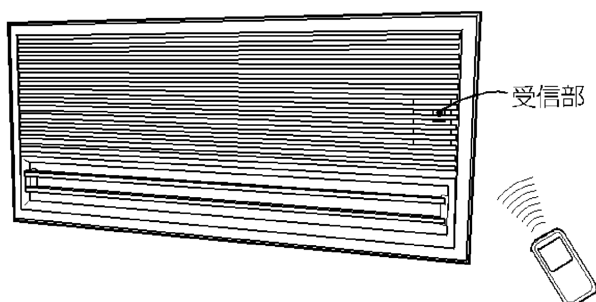
電池について

- 乾電池は、２本同時に同種の新しいものと交換してください。
- 交換の目安は約１年ですが、リモコンの表示部が薄くなり、受信されにくくなりましたら、新しいアルカリ乾電池と交換してください。
  マンガン乾電池を使用した場合は、寿命が短くなります。
- 乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、交換時期が早くなる場合があります。
- 付属の乾電池は、最初にお使いいただくために用意しているものです。
  エアコンの製造年月によっては、１年に満たないうちに消耗することがあります。
- 液漏れや破裂による故障やけがを避けるため、長期間ご使用にならない場合は乾電池を取り出してください。

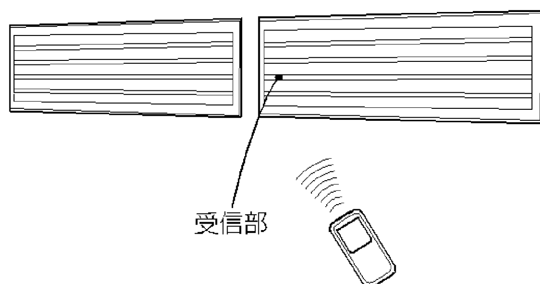
運転前の準備

■使いかた

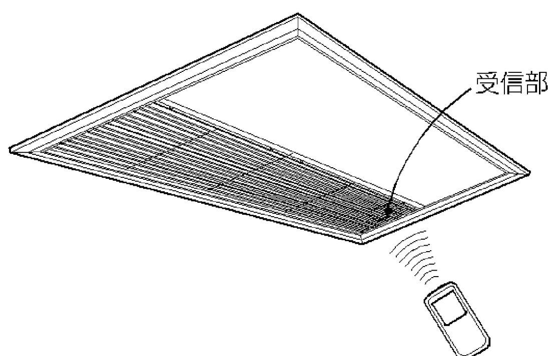
- 送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。カーテンなど信号をさえぎるものがあると作動しません。
- 落としたり水が入らないようにしてください。(液晶部破損の可能性があります)
- 送信できる距離は約７mです。
- **半間幅押入れ下(上)設置の場合**
  (下図は上設置の場合です。)



- **一間幅押入れ下(上)設置の場合**



- **天井埋込カセットビルトイン設置の場合**

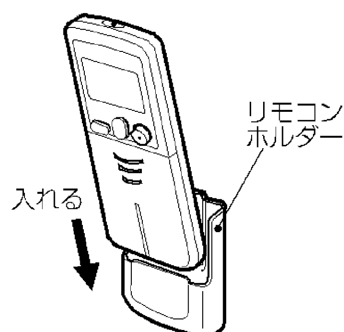


■壁などに取り付ける場合

1 信号が受信される場所を選ぶ。

2 リモコンホルダーを付属のネジで、壁・柱などに取り付ける。

3 リモコンをリモコンホルダーに入れる。





お願い

リモコンについて

- 電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）がある部屋では信号を受けつけにくい場合があります。このようなときには、販売店にご相談ください。
- リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。



■現在時刻を合わせる

1 時計合せ を押す。



現在時刻 が点滅
午前 0:00 が点灯

2 すすむ もどる を押し、現在時刻を合わせる。



●時刻表示は、押し続けると早送りになります。

3 時計合せ を押す。



：が点滅
(これで完了です)

室外ユニット

■ブレーカーを入れる



お知らせ

じょうずな使いかたについて

- 冷やしすぎや暖めすぎにご注意。
  適度な室温設定は節電につながります。

おすすめ設定温度
冷房時……26℃～28℃
暖房時……20℃～22℃

- 窓にはブラインドやカーテンを。直射日光、すきま風を防ぎ、冷房・暖房効果を高めます。
- エアフィルターの目づまりは、冷房・暖房効果を低下させ、電気のむだ使いとなります。
  1ヵ月(一間幅の場合は2週間)に一度のめやすでおそうじを。

知っておいてください

- エアコンは運転しない時でも、電力を消費します。(☞30ページ)
- シーズンオフなど、長期間使用しないときはブレーカーを切ってください。

運転条件
- 下表の条件以外で運転を続けると、安全装置が働き、運転が停止する場合があります。
  また、室内ユニットに露が付き、滴下する場合があります。（冷房・除湿運転）

冷房	暖房
屋外温度 21～43℃ 室内温度 21～32℃ 室内湿度 80%以下	屋外温度 −10～24℃ 室内温度 27℃以下
除湿	
屋外温度 18～43℃ 室内温度 18～32℃ 室内湿度 80%以下	

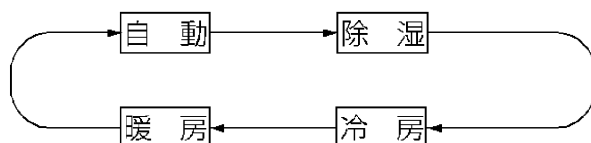
自動・除湿・冷房・暖房 運転

自分に合ったお好みの運転を。
一度合わせると、次回からは同じ運転ができます。



1 (運転切換) を押し運転内容を選ぶ。

- 押すごとに運転内容が変わります。



2 運転/停止 を押す。

■ □ □ □
運転 タイマー オプション 換気

運転ランプが点灯します。

■停止したいとき

運転/停止 をもう一度押す。

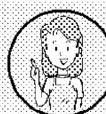
運転ランプが消灯します。

自動運転について

- 自動運転は、運転開始時の室内温度、屋外温度に応じて、自動で設定温度と運転内容（除湿、冷房、暖房のいずれか）を選びます。
- 設定温度はリモコンには表示されません。

除湿運転について

- 除湿運転時に補助的に暖房することで室温の低下をおさえながら、湿気を取りのぞく運転をします。



お知らせ

- 除湿運転中に、吹出口より冷風や暖気を感じることがあります。
  その場合には、水平フラップで風向調整してください。

■温度・湿度・風量を変えたいとき

運転内容／変更したい設定	自動運転	除湿	冷房	暖房
温度（▲▼）	お好みの温度に微調整できます。	±2℃の範囲で変更できます。 「−2℃」〜標準 〜「+2℃」	お好みの温度を設定できます。 おすすめ温度 冷房時…26℃〜28℃ 暖房時…20℃〜22℃	
湿度	湿度は変えられません。	「自動」「高め」「低め」が選べます。	湿度は変えられません。	
風量	「自動」または「しずか」	風量は変えられません。	「自動」または「しずか」のほか「微」から「強」まで5段階で選べます。 風量 微・弱・強 表示	

● 「しずか」、「微」など少ない風量で冷房・暖房運転をすると、十分冷えない・暖まらないことがあります。
また、湿度が高い場合は、吹出口等が結露する場合があります。

■風向を変えたいとき

(☞12ページ)

暖房運転について

● 屋外の熱を室内へ取り入れて暖房するため、屋外温度が下がるにつれ暖房能力が低下します。
暖まり不足の場合には他の暖房器具の併用をおすすめします。

● 暖房運転中、室外ユニットに霜が付くと能力が低下するため、霜を取り除く運転(除霜運転)をします。

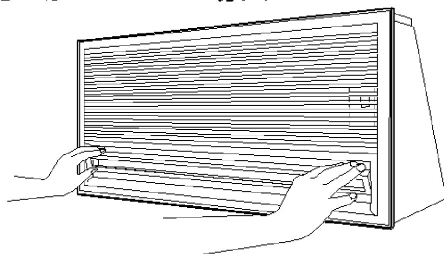
● 除霜運転中、室内ユニットからは温風がでません。

風 向 調 節

じょうずな風向調節でより快適な風を。

上下の風向を変える

■手動グリルの場合



● 前面グリル吹出口の上下風向調節羽根の両端を持ち、上下に動かして風向を調節してください。

(上図は半間幅押入れ上設置の場合です。)

設置場所	冷房・除湿時	暖 房 時
半間幅および一間幅押入れ下設置	上吹出し	※ 水平吹出し
半間幅および一間幅押入れ上設置	水平吹出し	下吹出し

※実際は水平やや上吹出しとなります。

でお使いください。冷房・暖房効果が高まり、節電にもつながります。

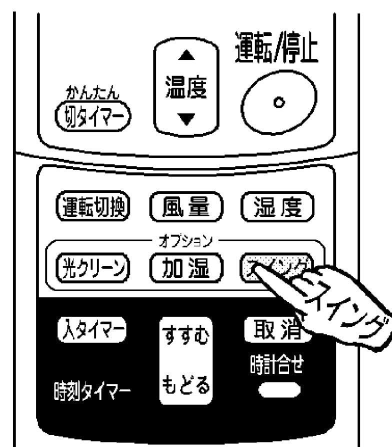
● 一間幅押入れ下(上)設置および天井埋込カセットビルトイン設置の場合、各羽根はすべて同じ方向にしてください。
● 自動運転時は、各運転モードにより選択してください。

■スイング付グリルの場合(オプション)

半間幅押入れ下(上)設置の場合のみ、スイング付グリルの組込みが可能です。

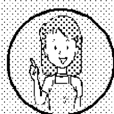
運転中に (スイング) を押す。

自動で、上下風向調節羽根が動きます。



〈スイング幅〉

	天袋設置	地袋設置
冷房	水平～下20°	上20°～40°
暖房	下16°～36°	上16°～36°
除湿	水平～下10°	上30°～40°



お知らせ

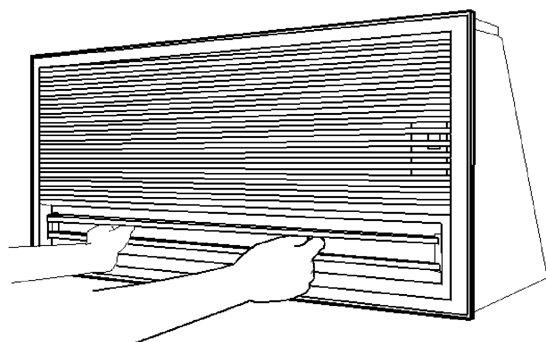
● 一間幅押入れ上設置および天井埋込カセットビルトイン設置の場合、冷房・除湿運転時、下吹出しで運転しますと、吹出口の表面に露がつき、滴下することがあります。



● 一間幅押入れ上設置時、暖房運転中足元が寒い場合には上下風向調節羽根を左図の様に引出してお使いいただくと、よりいっそう暖房効果が高まります。

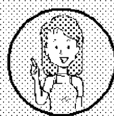
左右の風向を変える

- お部屋の状態やお好みに合わせて、左右風向調節羽根を持って左右に調節してください。(各羽根は1枚ずつ操作してください。)



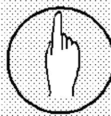
⚠ 注意

- 必ず運転を停止し、ブレーカーを切ってください。
- 室内ユニットの金属部に手を触れないでください。けがの原因になることがあります。
- 押入れ上設置、下り天井設置および天井埋込カセットビルトイン設置の場合は、丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。



お知らせ

- お部屋の端に設置される場合は、各羽根をお部屋の中央に向けて、ご使用ください。(中央に向けずにご使用になると、お部屋全体がよく冷えない・暖まらないことがあります。)



お願い

- 羽根の調節はゆるやかに行ってください。

タイマー運転

**おやすみ前やおめざめの時間に合わせてご使用になると便利です。
かんたん切タイマーと入タイマーを組合せて使うこともできます。**

かんたん切タイマー運転

1 かんたん 切タイマー を押す。

● 押すごとに0.5時間きざみで表示、9.5時間まで設定できます。

□ ■ □ □
運転 タイマー オプション 換気

タイマーランプが点灯します。



■予約を取り消したいとき

取 消 を押す。

タイマーランプが消灯します。

かんたん切タイマー運転について

● かんたん切タイマー運転を開始すると、1時間後に設定温度を自動的に変え(冷房時：0.5℃上がる、暖房時：2℃下がる)、冷やしすぎ、暖めすぎを防いで快適な睡眠を守ります。
● かんたん切タイマー運転を開始すると風量が自動となり、室内ユニットの運転音は通常より小さくなりますが、風量変更を行うと運転音は通常の運転音にもどります。
● かんたん切タイマーを予約した場合、設定した時間よりもタイマーの切れる時間がずれることがあります。(最大約10分程度)

入タイマー運転について

● 入タイマーを予約すると、その時刻にリモコンの設定温度になるように最長1時間前から運転を始めます。
● 入タイマーを予約すると現在時刻の表示は消えます。
● 一度入タイマーを予約すると、予約された時刻は次回も記憶されています。(リモコンの電池を交換すると、記憶内容は消えます)

入タイマー運転

●現在時刻が合っていることを確認します。
合っていない場合は、正しく時刻を合わせます。
(☞ 9ページ)

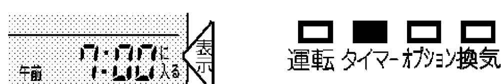
1 入タイマー を押す。



2 すすむ もどる を押し、予約したい時刻に合わせる。

● 押すごとに10分きざみで変わり、押し続けると早送りになります。

3 もう一度 入タイマー を押す。



タイマーランプが点灯します。



■予約を取り消したいとき

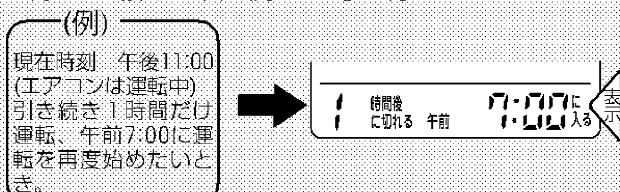
取 消 を押す。

タイマーランプが消灯します。

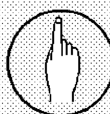
便利な機能
タイマー運転

組合せ予約について

● かんたん切タイマーと入タイマーを組合せて予約する場合、下記例を参考に行ってください。



※かんたん切タイマーは、現在時刻を基準にして予約します。



お願い

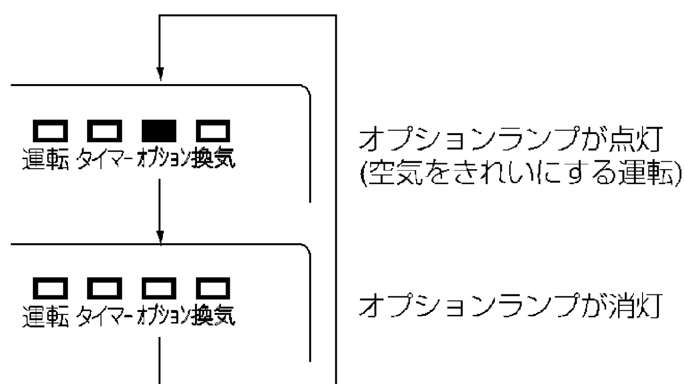
■次のような場合には、タイマーの設定をやり直してください。

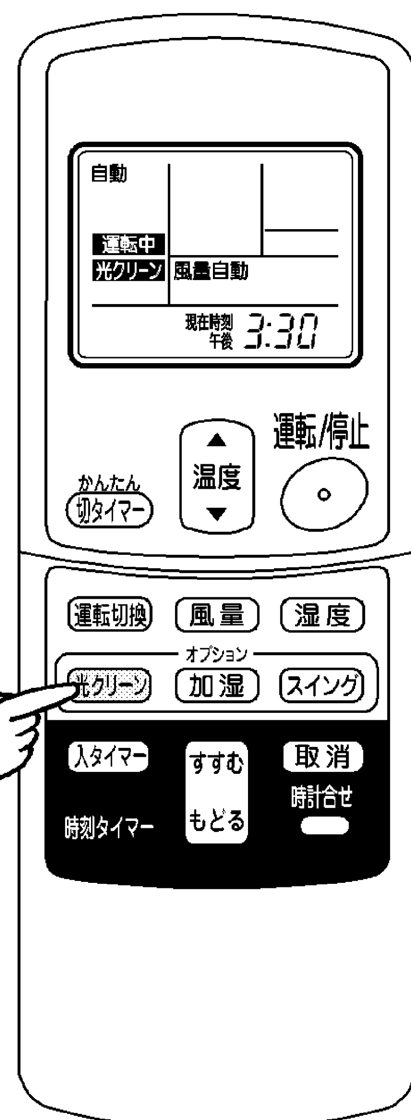
● ブレーカーが作動したとき
● 停電したとき
● リモコンの電池を交換したとき

光クリーン運転（オプション）

より快適な室内環境のため、別売品として「光触媒フィルターユニット」をご用意しております。光触媒フィルターユニットにより、光クリーン運転ができます。
取り付けられた場合は、下記操作手順をよくお読みの上、ご活用ください。
光触媒フィルターによりいやなニオイや菌・ウイルスを抑え、お部屋の空気をきれいにします。

1 運転中に 光クリーン を押す。
押すごとに切り換わります。





光クリーン運転のみを行うこともできます。送風運転のかわりとしてもご使用ください。

停止中に 光クリーン を押す。

■温度・湿度を変えたいとき (☞11ページ)

- 光クリーン運転のみの時は、温度・湿度は変えられません。

■風向・風量を変えたいとき (☞11,12ページ)

- 冷房・暖房運転時と同様に設定してください。

光クリーン運転について

- 光触媒フィルターに特殊ランプの光を当てることにより、強力な酸化作用で、光触媒フィルターで捕集した細菌やウイルスを不活化させます。また、タバコやペット臭など、悪臭成分を強力に分解します。
- 特殊ランプの光が、吸込口を通して見えることがあります。
- 特殊ランプの消費電力は約 6 ワットです。

⚠ 注意

- 点灯中の特殊ランプを間近で長時間見つめないでください。
目が痛くなるおそれがあります。